

2023 年 9 月 1 日
東日本旅客鉄道株式会社

中野駅西側南北通路及び新駅舎整備・駅ビル開発の概要について

- 東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区/代表取締役社長:深澤 祐二)は、中野区及び東京地下鉄株式会社(本社:東京都台東区/代表取締役社長:山村 明義)と協力して、「中野駅西側南北通路・橋上駅舎等事業」を推進しています。
- 駅西側線路上空に南北自由通路を整備するとともに、新たな橋上駅舎の建設により、現在の北口改札やコンコースの混雑緩和及びバリアフリー設備の拡充を図ります。また、新駅舎には駅ビルを併設し、地域の皆さまに日々の暮らしの中にご利用いただける施設として、まちの賑わいを創出します。
- 駅前広場を整備する中野区や周辺再開発事業者とも連携しながら、回遊性のある、多彩な魅力を持った中野の玄関口の形成を目指してまいります。なお、詳細は決まり次第、順次お知らせします。

■事業概要

- (1)所在地 東京都中野区中野 5 丁目 241-2、4 丁目 84-1 他
- (2)敷地面積 約 7,700 m²
- (3)延床面積 新駅舎:約 2,700 m²
商業:約 16,900 m²
- (4)階数/高さ 地上 5 階、塔屋1階 / 約 28m
- (5)主要用途 5F 後方施設
3-4F 店舗
2F 駅舎及び店舗
※ 南北自由通路(幅員 19m)を駅と一体構造で整備。
- (6)運営会社 駅ビル商業施設:株式会社アトレ
エキナカ商業施設:株式会社JR東日本クロスステーション デベロップメントカンパニー
- (7)開業予定 2026 年予定(駅舎・南北自由通路)
※ 商業施設の開業時期については、別途お知らせします。

■外観イメージ(北西側から)



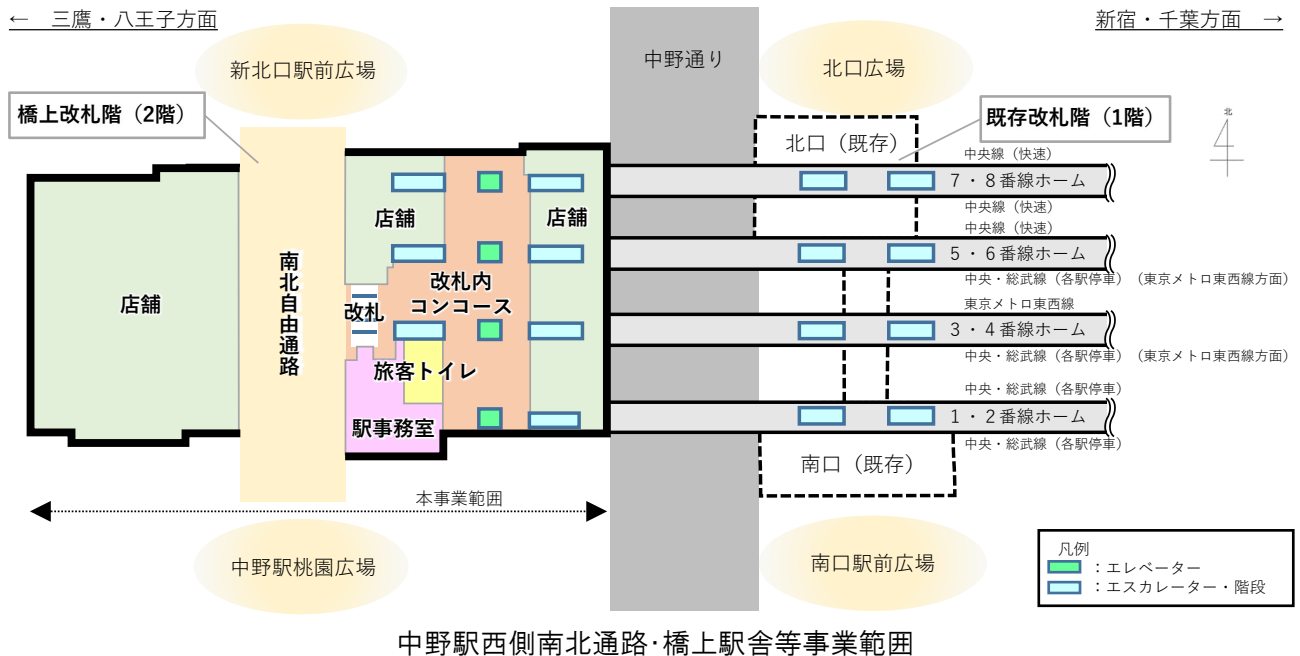
(南側から)



■ 駅設備の拡充

- ① 南北自由通路に繋がる改札口を新設します。
- ② 15人乗りエレベーター4基を新設します。
- ③ バリアフリートイレを含む、旅客トイレを新設します。

※ 各ホームにはホームドアを設置。設置時期などの詳細は決まり次第、別途お知らせします。



南北自由通路イメージ

